IRODORI Selection

エクステリアをいろどり、日々の暮らしをいろどる

Vol.1

特集 畑のある空間。
いま貸し農園が人気

Gテリア株式会社

IRODORI Selection Vol.1

色をつけることのほかに、おもしろみや風情、
華やかさを加えることの意味を持つ「いろどり」。
『IRODORI Selection』には、
エクステリアをいろどる「デザインする」ことで、
暮らしにいろどりを添え、
楽しい毎日を過ごしてほしいという思いが
込められています。
本誌は、施工のアイデアや、商品の取り入れ方を
多彩にイメージしてもらえるよう、
エクステリアの傾向や、
人気のデザイナーが実践する設計のポイント、
また素材の魅力を引き出した商品開発の裏話など、
エクステリアをいろどる工夫や旬の情報を
皆様にお届けしていきます。

Contents

02 特集
畑のある空間。いま貸し農園が人気

08 ［シリーズ］エクステリアマンシップ・1
自然浴工房（佐賀県）― 島 紀之
顧客とじっくり向き合い
満足を超えたエクステリアをつくる

10 TOPICS
新商品紹介／イベントスケジュール

12 発見！ ちょっとユニークなエクステリアアイテム
第1回「育てる家具“PEDDY”」
デザイン／株式会社マインドスケープ
（柳原博史・大西瞳）

発行日 2011年8月5日

発行／Gテリア株式会社
〒154-0015 東京都世田谷区桜新町1-1-1

編集・取材／フォンテルノ
デザイン／盛田尚弘
表紙写真／薗田純一
本文写真／白石ちえこ（P2、3、5、8、9）
印刷／凸版印刷株式会社

＊本誌掲載内容および写真・図版の無断転載を禁じます。

チッタファームの入口。色目と素材は自然を意識したアースカラー。フェンスもおしゃれなウッドフェンスにし、鉄道の枕木を利用して見切りにしている

Gテリア株式会社

2010 年にオープンした
JR 川崎駅前の複合ビル
ビバーチェ屋上の
「チッタファーム」

特集

畑のある空間。

いま貸し農園が人気

今、野菜づくりが人気です。東京都心部にここ数年次々と登場しているのが、街なかにある貸し農園です。従来の市民農園ももちろん人気ですが、民間企業が展開する貸し農園は、駅ビルやスーパーマーケットの屋上など、気軽に行ける立地や行き届いたサービスで話題を集めています。人気の貸し農園の魅力をご紹介しながら、自宅でもできる菜園のしつらえや、菜園づくりに欠かせないエクステリアアイテムを提案します。

利用者がつけたかわいらしい作物名プレート

Gテリア株式会社

全国で 3, 500 園以上あるといわれる市民農園。自治体や農家だけでなく、企業やNPOなど運営主体は多種多様。
自給自足の流れもあり、人気が高まっている（4点とも各地の市民農園）

全国に広がる貸し農園が都心部にも出現

「市民農園」は、農地を小さな区画に分け、レクリエーションとして自家用の野菜や花を栽培する貸し農園のこと。運営するのは自治体や農業協同組合だけでなく民間企業やNPOなどさまざまです。市民農園の数（特定農地貸付法及び市民農園整備促進法に基づき開設されている市民農園の数）は、全国で3,596園（平成22年3月末）にものぼり、東京都内でも約450園が開設されているほど。農家が運営する体験農園も約50園あるといわれ、子どもたちの体験学習の場として、また、高齢者のコミュニティづくりなど、多様な年齢層に利用されています。

これまでは比較的区画が広く、手間暇かけて野菜づくりを行うものが多かったのですが、最近では、もっと手軽に楽しめる貸し農園が都心部を中心に増えてきました。2009年4月にオープンしたJR恵比寿駅屋上の「ソラドファーム」をはじめ、2010年にはJR川崎駅前の複合ビルビバーチェ屋上の「チッタファーム」、2011年には荻窪駅屋上の「ソラドファームルミネ」や東急田園都市線の宮前平駅近くの「まちなか菜園・東急宮前平ショッピングパーク」など次々登場。そしてこれらを運営するのが、30年にわたり屋上緑化を手がけてきた東邦レオ株式会社の「まちなか菜園」チームです。都市のヒートアイランド対策として早くから屋上緑化に取り組んできた豊富な経験があります。

今回は、まちなか菜園事務局の田村（たむら）征士（まさし）さんにお話をうかがいながら、JR川崎駅前の「チッタファーム」を訪ねました。

これぞ“天空の菜園”川崎駅前の「チッタファーム」

JR川崎駅から徒歩5分、イタリアの街並みを再現した商業施設「ラ チッタデッラ」を見下ろすおしゃれなロケーションにあるのが「チッタファーム」。週末、映画を観たり買い物するついでに利用できるとあって人気です。6月のこの日も、11時のオープンと同時に数組が来園し、夏野菜の施肥や虫除けネットをかける作業にいそしんでいました。

1区画5m^{2}が40区画、会費は月額8,800円。会費には、菜園道具、土補充のほか、肥料や薬剤、支柱、ネットなどの基本資材も含まれます。屋上菜園の土の深さはおよそ20cm、そこか

左／習い事で同ビルに通うついでに野菜づくりを楽しむという母娘　右／細かいアドバイスのおかげで、初心者でも安心して野菜づくりが楽しめる（2点ともチッタファーム）

左／たくさん実がついたトマト　中左／雰囲気のある立水栓。利用しやすい水場のデザインは重要　中右／屋上菜園で採れたカブ（4点ともチッタファーム）

右／チッタファームのスタッフ海老名さんと明石さん。野菜づくりに携われるのがとても楽しいと語る。ここでは野菜づくりだけでなく、クラフトなどの講習会も定期的に開かれ、参加者たちのコミュニケーションの場になっている

ら畝立（うねだ）てをすることで30～40cmになり、ダイコンなどの根菜類も作れます。サポートスタッフが、野菜づくりのアドバイスや畑全体の管理をしてくれるので、初心者でも気兼ねなく挑戦できるのが魅力。また、スタッフのブログページに菜園のようすが定期的にアップされるので、植物の状態や虫の発生など知ることができ、すばやく対応できます。

「どの場所も募集人数の1.5倍の応募があり、都市部にお住まいで、菜園をやりたかったが場所がなくできなかった、という方がたくさんいることがわかりました。特に小さいお子さんをお持ちのファミリー層に人気です」と田村さん。契約者の平均年齢は40～45歳だが、利用するのは子どもから、おじいちゃん、おばあちゃんまで幅が広い。また利用者だけでなく、野菜づくりをお手伝いするスタッフの希望者も多いという。

「屋上菜園は屋上緑化の進化系だと思っています。弊社として提供するのは土までで、手を入れて緑化するのは利用者の方。こうした緑の作り方は、継続が生まれ、今までにない笑顔があります。“まちなか菜園”は現在9カ所ありますが、この先5年で100カ所に増やしたいと思っています」と田村さんは意

区画の間にはラベンダーやパンジーなど色とりどりの花が植えられ、目や香りを楽しませてくれる。野菜以外の植物を添えることで、見栄えのよい菜園を演出（チッタファーム）

玉崎さんの自宅につくられたキッチンガーデン（4点とも玉崎さん提供）

ウッディな道具小屋は、ガーデニングに必要な道具の収納場所としてだけでなく、キッチンの機能も兼ね備えている

草取りと追肥作業をする玉崎さん。背後の竹のフェンスはヤマイモのツタを這わせるためのもの

欲満々。市民参加型の都市のヒートアイランド対策ともいえるこの取り組み、今後の展開が期待されます。

育てることの楽しみ

野菜を育てることは、自宅でも可能です。庭先に小さな畑を作って収穫を楽しんだり、ベランダに小さなコンテナを置いて畑にしたりと、方法はいくらでもあります。注意点はあれもこれもと欲張りすぎないこと。とくにベランダや屋上の場合、畑は草花より土の量を必要としますから、建物の耐荷重などと照らし合わせながら、適正規模でやることが大切です。

そして菜園づくりの基本は土づくり。NHK「趣味の園芸」の講師でおなじみの玉崎弘志（たまさきひろし）さんに、土づくりから植物の選び方など、菜園づくりのポイントを教えてもらいました。

菜園づくりのポイント

1……土づくり

土を深く耕し、堆肥を漉（す）き込み、保水・排水をよくし、根が深く伸びるようにする。野菜の多くは酸性土壌を嫌うので、苦土石灰（くどせっかい）（マグネシウムを含む石灰岩からつくられたもの）でPHを調整する。草花と異なり、葉物野菜はチッソ肥料を、実のものはリン酸、根菜はカリ分を元肥（もとごえ）として多めに入れる。収穫まで短期間の葉物野菜は速効性化成肥料を2、3週間に一回追肥する。

2……植物の選び方

限られた面積の菜園では、連作にならないように植えつけ計画を図にするとよい。面積が少ない場合は、成長が早く、次々と収穫できる葉物野菜やマメ類、ナス、キュウリ、トマトなど、上に伸びるものを選定。面積が広い場合は、ジャガイモ、サツマイモ、カボチャなど広がるものや、タマネギなど貯蔵のきくものがよい。

3……育て方

貯蔵のきくもの以外は、適期と2週間くらいずつずらして種まきし、収穫時期を長くする。並行して次の植えつけ野菜をポットで育てておくとよい。

4……野菜だけでなく果樹も

野菜だけでなく、ブルベリーやラズベリーなどの果樹も楽しみたい。菜園のレイアウトに果樹を加えるとおしゃれ度が増し、見栄えがする。バーベキューコーナーや作業の合間に一休みするスペースを確保すれば、菜園仲間とお茶やビールを楽しみながら、野菜や料理の話に花が咲き、豊かなコミュニケーションという果実が収穫できる。

「実際につくった野菜は食べきれず、買ったほうが安いのはわかっていますが、余るほど採れたからと、近所におすそ分けすれば、もらうほうも負担にならず気軽にお付き合いできます。収穫物でのバーベキューはビールの味も最高。まさに心身ともに癒されますよ」と玉崎さん。菜園は、野菜を育てる楽しみだけでなく、人と人がつながる楽しみも生みだしてくれるようです。

自給自足がうたわれる昨今、野菜を育てる楽しみを自宅のエクステリアに取り入れてみてはいかがでしょう。

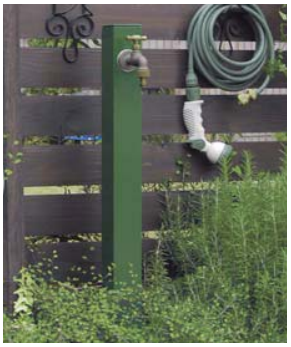
Gテリア株式会社

庭をおしゃれに引き立てる耐久性抜群の小屋

ガーデンライフにいろどりを添えるのがおしゃれな小屋です。
物を収めるだけでなく、お茶を飲んだり、座っておしゃべりしたりと、ちょっとしたくつろぎ空間にもなります。

Gセレクションがおすすめするのは、繊維強化プラスチック製の小屋「KOBO（コーボー）」（右）と「NAYA（ナヤ）」（左）。本物の木材に比べても見劣りしない質感で、耐久性、耐水性が高いので、経年変化に耐えます。小屋の色は、ブラウニッシュスリーブ、チャコールグレイ、シルバーグレイ、ペールイエローの4色のほかに、好みの色をつくるフリープランもあるので、お庭に合わせて自由にアレンジすることができます。

菜園を演出する厳選アイテム



こだわれば立水栓もアンティーク調に演出できる

立水栓ユニットコロル「COLOR」は輸入雑貨をイメージさせるカラフルな色づかいのアルミ製立水栓。とことんシンプルなデザインはどんな庭にもマッチします。またホースリールもこだわればこんなおしゃれなしつらえに！オプションの飾り鳥が雰囲気を創ります。

立水栓ユニットコロル「COLOR」（全8色）

2011年廃盤商品

プランターでミニ菜園を楽しもう！

「FU-PU（フープ）」（全5色）

2011年廃盤商品

「FLOWER（フラワー）」（全3色）

ベランダなどで手軽に菜園を楽しむには、かわいらしいプランターを活用しましょう。ポリプロピレン製の「FU-PU（フープ）」は、幅45cmのプラスチック鉢がすっぽり入るので植え替えが簡単。標準装備の天然木の座板を置けばベンチにもなります。カラーは、写真の3色のほかにオレンジとレッドがあります（全5色）。
花をモチーフにした「FLOWER（フラワー）」はFRP製なので軽くて移動も楽々。デザインが楽しいので、お子さんと一緒に夏野菜を育ててみてはいかがでしょう。

● エクステリア＆ガーデン　自然浴工房（佐賀県）

顧客とじっくり向き合い 満足を超えたエクステリアをつくる

自然浴工房代表

島　紀之

エクステリアは家と同様に、そこに住む家族にとってかけがえのない空間です。家族の思いを確実に表現してくれる作り手は重要な存在。時間をかけて要望を吸い上げ、納得いくエクステリアを提供する。その丁寧な仕事ぶりで、お客さまから絶大な信頼を得ている自然浴工房の島さんに話をうかがいました。

エクステリアは家の顔 シーンに合わせたスタイルを演出

自然浴工房では建物に合わせてエクステリアをデザイン。全体として統一感のある外観は、その家の雰囲気をいっそう素敵なものに。個々のお宅が引き立つエクステリアを表現できるのは、念入りな打ち合わせをする島さんならでは

ガラスやタイルなど素材を上手に組み合わせて、それぞれのお宅にふさわしい表情をつくりあげる。さりげない曲線づかいも効いている。建物と馴染むエクステリアで、その家の完成度が高まる

以前、勤めていた時は建設会社の造園部門に所属していました。会社とは規模が大きくなるほど人手が必要となり、効率を優先し、利益を追求するものだと思います。私としては一つひとつの現場に対して、もっとガッツリと取り組んでいきたいという強い思いから独立を決意し、2005年12月に「自然浴工房」を立ち上げました。

TOEX（現LIXIL）が提唱している「自然浴生活」という言葉が好きで許可をもらって屋号として使わせてもらうことに。「自然浴」という言葉の雰囲気から響きがよいとお客さまにも好評です。

見て分かりやすいホームページと更新頻度の高いブログの情報量

少人数で行っているため、営業から設計、事務や雑務までのすべてをこなさなければなりませんが、こういった状況でのホームページ（http://www.sizenyoku.jp/）の存在というのはとても大きく、もはや当工房にとってなくてはならないものになっています。

年間約130件の受注があり、その9割はインターネットからの依頼で、あとの1割はお客さまからのご紹介となります。ちなみに有料広告等は一切打っておりません。

ホームページとブログは起業後の翌月から公開しました。当時はWebに関する知識も乏しかったので、試行錯誤を重ねながら何度も改良を加え、そして現在のスタイルになっています。今では「佐賀　エクステリア」「佐賀　外構」といったキーワード検索では常に上位で表示されるようにまでなりました。

またホームページに施工例を数多く載せたり、ブログでは施工を行っているようすなどを事細かく画像で紹介することで、それをご覧になった新規のお客さまがイメージしやすくなるようにと、意識してつくっています。

一方、ブログでは使用している商品に

白い枠がロマンティックな庭に馴染むガーデンルームはTOEXの暖蘭物語。「主人は毎朝ここで食事するほどのお気に入り」とMさま。ホームパーティーでは自然とガーデンルームに人が集まってくるそう

来客の多いM邸。自動車が3台止められるようにリクエストした以外は、主なデザインはお任せ。塀にはもともとあったレンガを再利用し、ウッドデッキは暖炉用のまき棚に仕上げてプレゼント。さりげない心配りが随所にみられる

ずっと庭にいたくなる居心地のよい空間

動物好きにはたまらない犬の足跡やオブジェがユニークなエクステリア

お客さまと二人三脚でつくり上げた こだわりの庭は、家族のくつろぎの場に

お客さまのSさまとは300通以上のメールをやり取り。納品後にスクラップブックにまとめて島氏にプレゼントされた。あつい信頼関係は、自然浴工房の口コミ宣伝や新しい顧客を紹介してくれるなど、大きな力に結びついた

Sさまの思いに応え、幾度となくプランを修正。半年かけて理想のエクステリアが完成した

塀のアクセントとして開けた穴にリーフのオブジェをはめ込んだもの。さりげなく取り入れた遊び心に、思わず顔がほころぶ

メーカーサイトなどのリンクも貼るようしています。これによりさらに詳細な情報をお客さまが得ることができます。

じっくりと時間をかけて練った感動を呼ぶエクステリアプラン

住む人のこだわりを表現するエクステリアは住まいの第一印象を決めるとても大事な役割を持っています。そういったことから当工房ではいつもお客さまとのお打ち合わせにはしっかりと時間をかけ、じっくりと一緒に考えていきます。

当然、何回も打ち合わせを行い、変更プランを作成しながら最終プランへとたどり着き、そして着工となるのですが、お客さまのペースで進めていくというこのやり方はとにかく時間がかかります。一見非効率とも思えるこのやり方は決して無駄なことではないと私は思っています。

打ち合わせを十分に重ねながら築きあげたお客さまとの高い信頼関係というのは、何事にも変えがたいことであり、これが成約率にも影響していると思っているからです。実際に起業以来、92～93%の成約率を維持しています。

また細かいところまでしっかりと打ち合せをしていた結果として、施工時もしくは施工後に発生するトラブルやクレームも極端に少なくなります。

満足超えた感動を目指して

心掛けているのは、作り手側ではなくお客さまのペースで進めるということ。急かさず、ゆっくり、じっくりです。相談に来られた方には同業他社さんにも見積りをとるように勧めています。どうせやるのであれば、打ち合わせから成約、そして工事期間中から完成するまで、そのすべてで楽しんでもらいたいと思っています。そして、これからも満足を越え感動を目指した作品づくりを常に心にとめて、今まで通り妥協することなく一つひとつの現場をしっかり丁寧につくり続けていきたいと思います。

T O P I C S

エクステリアのポイントとなる新商品や展示会などのイベント情報を紹介します

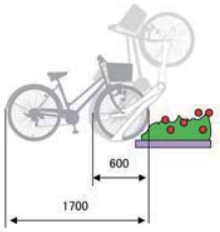
G selection NEW ITEMS［新商品紹介］

問い合わせは右ページ掲載の最寄りのＧライフグループ各社へ

“次世代のライフスタイル”を提案する サイクルスタンド「PEG」

自動車ボディ技術から生まれた立体的でスタイリッシュなサイクルスタンドParking Ecology Gear「PEG」。ワンタッチの簡単操作で昇降でき、その際にかかる力も車両の重さの10%程度。3段階の安全ロック機能で防犯対策も万全です。スリムな本体は高いデザイン性だけでなく、収納力にも優れ、2畳ほどのスペースに5台分をとめることができます。

移動式と固定式があり、移動式はキャスターを解除することでスムーズな移動が可能に。消音、回転、エアクッションなど機能を備えたキャスターで、マンションの壁やフロアを傷つけることなく搬入できます。室内に持ち込めば、アクティブな雰囲気を演出するインテリアとしても。一方、固定式は空気抵抗80Kgでも変形しない剛性力を持っています。強風が吹いても倒れず、駐車した自動車を傷つける心配がありません。自転車を縦に置くため、庭を有効的に使え、なおかつオブジェとしての効果も。



炙ることで鉄の魅力を増した アイアン製表札「アンティーク風サイン」

アイアン製表札「アンティーク風サイン」は、職人の手作業を施した味わい深い一品です。自由にデザインできるレーザーカットの特性を活かしながら、独自の炙り加工によって平面的だった表面や断面に凹凸をつけて重厚感を表現。バーナーの火加減と鉄の波打ち方で一つひとつ異なる表情をみせるため、手作りならではの温かみが感じられ、またオリジナリティーにも溢れています。さらに趣深いアンティーク風塗装で、エクステリアのデザイン性を高める魅力あるサインに。サイズ、デザイン、塗装色変更など、カスタマイズに細かく対応しています。

【ナチュレ・クローバー】
アンティーク塗装。青さび、ホワイト&ゴールド。プレートの縁とクローバー飾りに炙り加工を施している

【リトルアイアン・リーフ】アンティーク塗装。赤さび。
太めの切り文字に炙り加工を施し、バー飾りに一つずつ溶接している

EVENTS INFORMATION［イベントスケジュール］

月　　日	イベント名称	会場
9／6（火）～ 9（金）	第72回東京インターナショナルギフトショー秋2011	東京ビッグサイト
14（水）～ 17（土）	LIVING & DESIGN	インテックス大阪
28（水）～ 30（金）	第33回 Japan Home & Building Show	東京ビッグサイト
10／13（木）～ 15（土）	第5回国際ガーデンEXPO（GARDEX）	幕張メッセ
11／2（水）～ 4（金）	IFFT／インテリアライフスタイルリビング	東京ビッグサイト
12／15（水）～ 17（土）	エコプロダクツ2011	東京ビッグサイト

育てる家具
“PEDDY（ペディ）”

デザイン／
株式会社マインドスケープ
（柳原博史・大西瞳）

芝生に座る感触が楽しい屋外で育てるユニークなベンチ

発見！
ちょっとユニークな
エクステリア
アイテム 1

芝生に座るって大変気持ちがいい。老人ホームの庭をデザインする際に、芝生でくつろぐ場所を考えたのですが、立ち上がるのに、ちょっとしんどい。そこで高さを上げてベンチみたいに座れる芝生ができないかと発想したのがきっかけです」と語るのはマインドスケープの柳原博史さんと大西瞳さん。このユニークな形にはもう一つ理由がある。「なぜか昆虫がマイブームで、昆虫のような足を持って今にも動き出しそうなベンチがあったらおもしろい」。そうしてできたのが“PEDDY”だ。

家具としての座り心地も考えられている。クッション素材は劣化しない化学繊維で、へたらず、ふわっとした感触が持続。またプラスチックの排水層の上に、スポンジ状の排水マットが何層もサンドイッチされているので水はけもよい。

「PEDDYは育てる人によって違った表情になります。毎日1回の水やりに夏の芝刈り、除草も必要です。メンテナンスフリーが追求される昨今、あえて手をかけることこそ贅沢な楽しみなのでは」。植物への関心を持ち続けてほしいという気持ちが込められたベンチ。庭やベランダで育ててみては。

● 問い合わせ先 ● 11ページ掲載のGライフグループ各社へ

【プロフィール】
柳原博史／横浜生まれ。東京造形大学、筑波大学大学院、AAスクール大学院修了。2002年マインドスケープ設立。明治大学非常勤講師　大西瞳／大阪生まれ。高知大学卒業。NECメディアプロダクツを経て、2002年マインドスケープ共同設立。一級造園施工管理技術士